



働く人たちが
大切にしない企業

が

「食の安全」
いのちや健康に
責任もてますか

明治ホールディングスは

明治乳業の争議全面解決に責任をもて！



早い時期での
解決こそ望ましい

「乳業」と「菓子」におけるリーディングカンパニーを目指して四月一日、発足した新生「明治ホールディングス」は、そのビジョンで「世界有数の『食と健康』企業グループへの飛躍」を標榜します。しかし、その為には子会社・明治乳業が持ち込んだ、差別是正を求める労働争議の一刻も早い終結が求められます。本来、統合前に解決すべきであることを統合両社の明治乳業と明治製菓には再三にわたって要請してきましたが、全てを拒否して聞く耳を持ちませんでした。

完全親会社となった明治ホールディングスには、長期労働争議の解決責任が移譲されたのです。すでに司法の場でも、明治乳業が長年、行ってきた差別など人権否定の行為は確定されており、また現在進められている都労委審理の中でも、不当労働行為の数々が次々と暴露されています。すでに統合してから二カ月近くたっています。明治ホールディングスは、その設立主旨からしても長い時間をおくことなく、早期に全面解決することが望ましく、決断を強く訴えるものです。

新会社の出発に
差別は似合わない

明治乳業争議支援共闘会議

連絡先 江東区労連03-5605-5285

e-mail:mjnyu88sgd@wing.ocn.ne.jp

HP:http://meinyu-sougi.web.infoseek.co.jp

